２０２５年度

運輸安全報告書

一般貸切旅客自動車運送事業・特定旅客自動車運送事業

植松自動車株式会社

目次

１．輸送の安全に関する基本的な方針（安全方針）
２．輸送の安全に関する目標（安全目標）及びその達成状況
３．事故に関する統計
４．輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置
５．輸送の安全に係る情報の伝達体制その他の組織体制
６．輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況
７．輸送の安全に係る内部監査の結果並びにそれに基づき
　講じた措置及び講じようとする措置
８．安全管理規程及び安全統括管理者
９．その他

１．輸送の安全に関する基本的な方針（安全方針）

（１）安全確保の最優先がバス事業者の使命であることを深く認識し、社長及び役員・社員一同が安全確保に最善の努力を尽くす。

（２）輸送の安全に関する法令及び関連する規定を遵守し、厳正かつ忠実に職務を遂行する。

（３）安全管理体制を適切に維持するために不断の確認を遂行する。

（４）輸送の安全に関する情報については、積極的に公表する。

２．輸送の安全に関する目標（安全目標）及びその達成状況

２０２５年度安全目標	達成状況
（１）人身事故をゼロに！	人身事故０件を達成しました。
（２）物損事故をゼロに！	物損事故は３件ありました。
（３）後退時の事故をゼロに！	後退時の事故は３件ありました。
（４）健康起因事故をゼロに！	健康起因事故０件を達成しました。

３．事故に関する統計

事故２件中

有責	他責	人身	物損	車内	重大	速報	健康起因
０	０	０	３※	０	０	０	０

※車庫内が２件

４．輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

輸送の安全に関する基本方針に基づき、以下の措置を講じました。

（１）安全教育の実施（事故防止研究会）

・教育計画（別添１）

毎年、年間教育計画を作り、それに沿って社内で安全教育を実施しています。2025 年度は運行管理者や経営に関わる者に防災マネジメント講習や障碍者講習といった外部講習を受講させ、また昨年度同様に自動車安全運転センターによる運転者への安全運転研修にも参加いたしました。安全運転研修はこれまで貸切バス運転者の経験が１０年未満の者に参加させてきましたが、2026 年度からはその制約を取り払い、全ての運転者を選抜対象とすることとなりました。

また、定期的に行う安全教育においては参加型の講習スタイルにしたため、運転者からの意見や提案が出やすくなり、記憶に残りやすいものに改変できたと感じました。

・実施訓練

急制動訓練を実際に車両に乗った状態で行い、社内でのタイヤチェーンの取付け取外し訓練や、参加型の危険予知訓練、急制動訓練、緊急時対応訓練を行いました。

（２）適性診断

適性診断に関しては当社は 65 歳以上の乗務員に対し、1 年に 1 回の頻度で適齢診断を受診させています（通常は 3 年に 1 回）。

2025 年度の適性診断は、適齢診断が 11 件、初任診断が 0 件、一般診断が 2 件、特定診断が 0 件でした。

（３）乗務員特有の健康管理

当社では、定期的にバスの乗務員に対して睡眠時無呼吸症候群（以下 SAS）スクリーニング検査と脳 MRI 検査、健康診断時に追加検査として眼圧の測定(緑内障予防)を実施しております。

2025 年度は SAS スクリーニング検査を 6 名、脳 MRI 検査を 3 名、眼圧検査を 14 名が受診しました。結果、要精密検査該当者は SAS・脳 MRI・眼圧すべて 0 名であり、今後も乗務員の健康意識向上に向け

この検査を続けていく所存です。

検査の他にも、バス運転手に多い脳血管疾患について定期的に教育の場を設けたり、飲酒や喫煙、違法薬物や運転に影響する薬、生活習慣病や栄養管理、睡眠管理についても指導を行っています。2026 年度からはそれらに追加して口腔衛生管理についても教育を追加する予定となっております。

（４）設備投資

タイヤに関しては例年同様にヨコハマタイヤセンター茨城の従業員が直接全車のタイヤをチェックし、交換が望ましい物は交換し、100 キロ走行後の増し締めは自社にて実施しました。デジタコ搭載は全車。ドライブレコーダーも全車に搭載してあります。点呼動画の保存のためメモリを買い足し、社内 PC とプリンタ・コピー機を刷新し業務の迅速化を図りました。

（５）運輸安全マネジメント講習等

2025 年度も当社取締役が国土交通省認定の運輸安全マネジメントセミナー(防災セミナー)を受けました。講習の内容をよく理解・反映し、社全体の安全意識の向上に努めます。その他、認定セミナー以外の運輸局やバス協会、貸切バス適正化センターによる講習会も積極的に参加し、知識の向上に努めています。

また例年通り貸切バス適正化巡回指導を受け、指摘事項ゼロとなりました。今後もこの状態を維持し、さらなる改良を積み重ねたいと思います。

（６）2026 年度の計画

2025 年度はバス事業の許可更新と安全性評価認定制度の更新がありましたが、どちらも問題なく更新がなされました。普段の基本的な安全管理をしっかりと遂行し、見落としをなくす努力を行いました。2026 年度も同様に、出来ていることはこれまで通り、足りないことは挑戦して、会社の安全への意識を一段高いものにしたいと考えています。

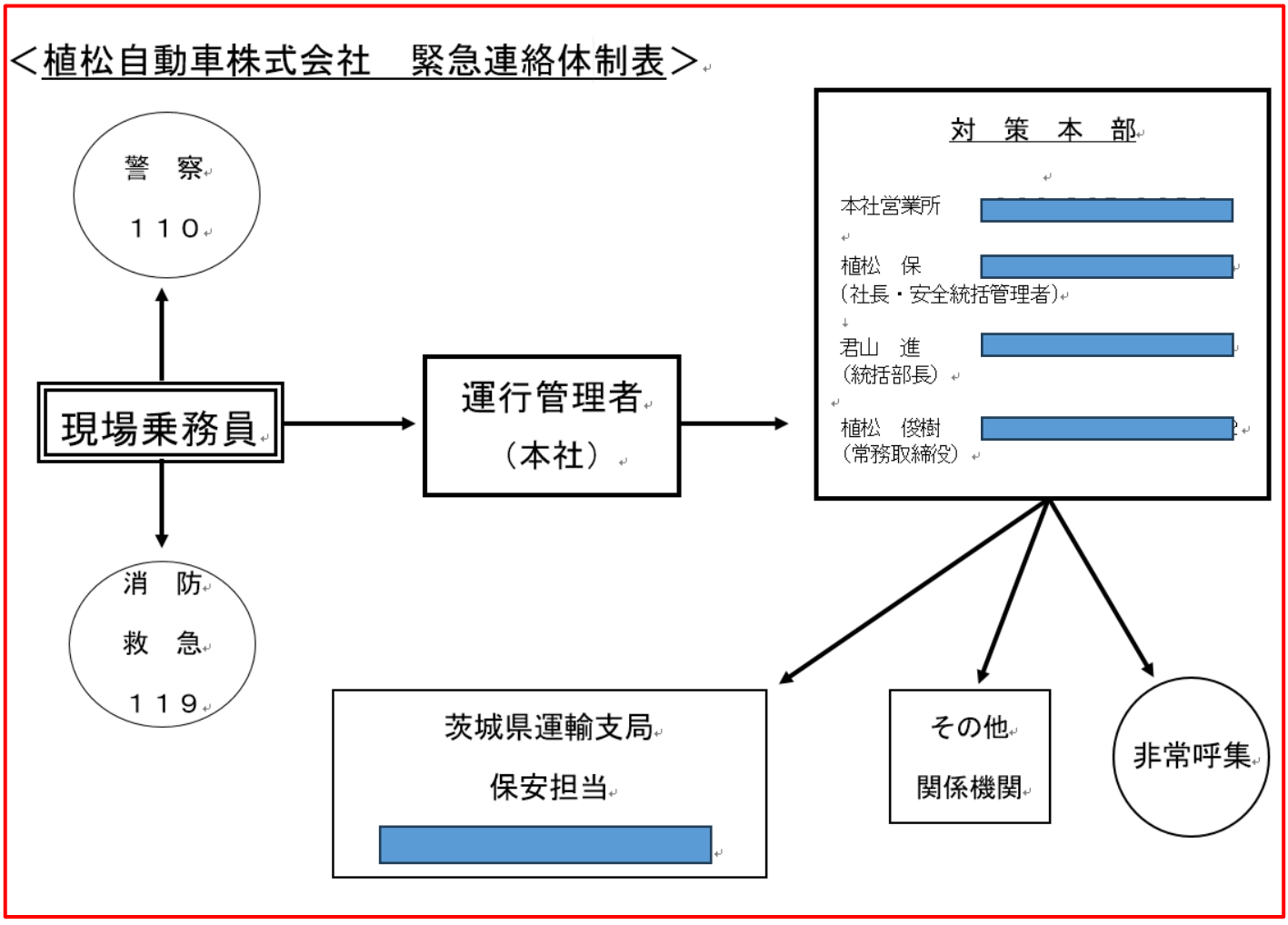
事故に関しては、弊社車庫内での事故が目立ちました。また、弊社バスがあおり運転を受けることも何度かあり、考えた結果、バス後方部へのドライブレコーダーのカメラ増設を計画しました。これにより安全面や自己防衛としても効果が期待できると思います。

運転者の健康管理については、引き続き健康診断結果を注視し、持病や服薬状況についても定期的に確認することとします。当社が独自に追加している眼圧検査に関しては、実施していない病院があることが分かったため、2026 年度は全員が実施できるよう調整する予定です。また産業医への健康診断結果の意見聴取も計画中です。

働きやすさ認定制度について、2025 年度は申請を見送りましたが、2026 年度は申請する予定です。近隣のバス会社として働きやすさは随一と自負しておりますが、それを客観的に評価して頂き、他者に分かりやすい形でアピールするため必要と判断しました。

2026 年度も安全確保の最優先のためより良い環境づくりを進めていきます。

５．輸送の安全に係る情報の伝達体制その他の組織体制



６．輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

・運転者に対する教育及び研修の実施回数　４回

（ドライブレコーダーの映像を活用した指導　４回）

・バスに関わる事故事例の社内通知　５回

・運行管理者、整備管理者に対する教育及び研修の実施回数　４回

・初任運転者に対する特別な指導（添乗実技指導を含む）　１名

「別添２　初任運転者に対する安全運転実技指導」参照

指導監督指針に定められる内容は、数回に分けて教育の中で取り上げ、理解を深めました。

その他にも、運転記録証明書を全運転者分取り寄せ、指導の際に参考にしたり、適性診断の結果を利用した個別指導を逐一実施しました。事故事例に関して、社会的に大きく報じられたバス事故に関し、周知と事故を踏まえた自社での対応をその都度行いました。社長やその他役員による現場巡視はほぼ毎日行われ、運転者からの意見や要望を取り入れやすい環境作りに努め、その要望の中から整備用品の消耗品や夏場の暑さ対策のスポットクーラーも購入し好評を得ました。

７．輸送の安全に係る内部監査の結果並びにそれに基づき講じた措置及び講じようとする措置

輸送の安全に関する内部監査を 2026 年 3 月に実施しました。内部監査手順書を参考に、当社の規模に合った内部監査を行いました。

（１）監査目的

運輸安全マネジメントの実施状況についての確認

安全管理の統括・安全統括管理者の責任全般の確認

（２）監査対象

植松自動車株式会社　代表取締役　植松　保

（兼安全統括管理者、統括運行管理者）

（３）監査要員

監査リーダー：常務取締役　植松　俊樹

監査要員　　：統括部長　　君山　進

（４）実施内容

・安全管理の取組状況チェックリストを用いて、輸送の安全に関する業務が確実に実施されているかを確認

・上記リストの結果を検証し、運輸安全マネジメント体制の見直しを検討しているかを確認

・従業員に対し適切な安全指導教育や適性診断がなされているかの確認と、教育内容が長年に渡り同じ内容を繰り返していないかの確認

・乗務員台帳、点呼簿、運行指示書、運送引受書、乗務記録、教育記録、事故記録などの記載内容と保存状況の確認

（４）監査結果

監査による不適合内容は見受けられませんでした。

車庫内かつ後退時という同様の内容の事故が多く残念でした。このような事故を二度と起こさないという強い信念をもって、今年度の安全管理に取り組んでいきます。安全に関する基本方針にもある「安全確保の最優先」をより確かなものにするために、感情論ではなく具体的な対策を練って、全社一丸となって 2026 年度の安全計画を実施してまいります。

８．安全管理規程及び安全統括管理者

安全管理規程　：別添３参照

安全統括管理者：代表取締役　植松　保

９．その他

・日本バス協会貸切バス安全性評価認定取得

（2028 年 3 月 31 日まで有効：三ツ星）

・地域貢献として、筑波大学ラグビー部とのスポンサー契約締結

今後も「安全確保の最優先」が
バス事業者の使命であることを忘れずに、
全社員一丸となって取り組んで参ります。

2025 年度　運輸安全報告書

植松自動車株式会社

〒300-4231

茨城県つくば市北条 4359-3

http://www.uematsu-bus.com